

2026
10/11

兵庫県立美術館 ニュースレター

2026年10月9日号

HART Newsletter

10・11月の展覧会

特別展 New

10月10日(土)ー12月27日(日)

国立美術館 コレクション・ダイアログ

松方幸次郎 × 山村徳太郎

蒐集のパッション —ロダンを日本へ、具体を世界へ

National Museum of Art, Collection Dialogue

Matsukata Kojiro x Yamamura Tokutaro

Bringing Rodin to Japan, Taking Gutai to the World

学芸員による解説会

10月24日(土)

11月7日(土)

11:00ー11:45 (受付 10:45ー)

📍 レクチャールーム

先着順・聴講無料

特別レクチャー

「山村コレクションの中の具体」

10月24日(土)

14:00ー15:00

📍 レクチャールーム

先着順・聴講無料

講師 鈴木慈子氏 (横尾忠則現代美術館 学芸員)



特別展関連 狂言上演

「三番三」(さんばそう)〈鈴の段〉

10月10日(土) 13:30ー14:00 13:00開場 📍 アトリエ1

先着順・入場無料 (要特別展観覧券)

出演 善竹 忠亮氏 (三番三)、森山 泰幸氏 (大鼓方)、古田 知英氏 (小鼓方)、
貞光 智宣氏 (笛方)、岡村 和彦氏 (後見)
林洋子館長によるあいさつとレクチャー

白髪一雄《超現代三番叟》(1957/85年、当館蔵[山村コレクション])の特別展出品を記念し、
神戸ゆかりの大蔵流狂言方・善竹忠亮氏による「三番三」を上演します。力強い舞と作品の躍
動する身体表現が響きあう、伝統芸能と前衛美術の特別な共演をお楽しみください。

特別展関連 記念シンポジウム

「美術館における彫刻の活用と管理」

11月1日(日) 13:00ー17:15 12:30開場

📍 KOBELCOミュージアムホール 先着順・聴講無料 (要特別展観覧券)

登壇 藤原 徹氏 (仏国認定保存修復家、前東北芸術工科大学教授)

新田 建史氏 (静岡県立美術館 上席学芸員)

邊牟木 尚美氏 (国立西洋美術館 主任研究員/保存修復室長)

土谷 あすか氏 (安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美咲 研究員)

岩松 智義 (当館 保存・修復部門学芸員)

保存・修復のセクションを有する当館ならではの事業として、彫刻作品の修復をテーマにシン
ポジウムを開催します。

10月 特別展 無料日

11日(日) 学生限定!
先着30名様無料で招待
詳細はウェブサイトにて

11月 コレクション展 無料日

3日(火) 文化の日 8日(日) 第二日曜日 (公財)伊藤文化財団のご協賛日
自由には話せる観覧日
14日(土) 関西文化の日 15日(日) 関西文化の日

深まる秋、芸術と歴史文化の魅力にふれる!

コレクション展 II New

10月20日(火)ー2027年2月23日(火)祝

Collection II

前衛って何だ!?

What is Zen-ei (Avant-Garde)?!

学芸員によるギャラリートーク

10月31日(土) 11:00ー11:30

📍 1階エントランス集合 (展示室へ移動)

先着順・参加無料 (要コレクション展観覧券)



小企画 美術の中のかたち一手で見る造形

青木野枝 動体

Form in Art: Perceiving with the Hand

Aoki Noe dotai / Moving Within

アーティスト・トーク

10月20日(火) 14:00ー15:00

📍 レクチャールーム (展示室へ移動)

先着順・参加無料 (要コレクション展観覧券)



特別展関連 映画上映会

「わたしたちの国立西洋美術館」(2023年/日本/105分)

10月17日(土) ①10:30ー ②14:00ー

📍 KOBELCOミュージアムホール ※特別展半券呈示で800円、チラシ持参で900円

監督 大塚敦

参加費 中学生以上 1,000円 小学生・芸術の館友の会会員 500円

問合せ 兵庫県映画センター (078-754-5503)

ル・コルビュジエが設計し、2016年に世界文化遺産に登録された国立西洋美術館の舞台裏を描くドキュメンタリー。所蔵品を紹介するほか、美術館スタッフの多岐にわたる活動を記録。日本の文化行政が抱える難問や美術館が直面する危機的状況があらわになります。

県美文化セミナー

「日本のミュージアム建築100年ー前川國男の仕事を通して」

11月7日(土) 14:00ー15:30 13:30開場

📍 KOBELCOミュージアムホール 先着順・聴講無料

講師 松隈 洋氏

神奈川大学教授、京都工芸繊維大学名誉教授/工学博士

今年が日本の美術館建築の歴史の100年という節目であることから、前川國男に師事され、前川をはじめとするモダニズム建築に関する数多くのご研究によって著名な研究者である松隈洋氏をお迎えし、安藤忠雄の設計による当館へとつながっていく「日本の美術館建築100年」をテーマにお話をうかがいます。

相互割引 当館展覧会 × 横尾忠則現代美術館展覧会

当館で開催の特別展・コレクション展と横尾忠則現代美術館で開催の「Curators in Panic 2ー横尾忠則展 学芸員危機2髪?」展(ー12月27日)では、一方の館のチケット半券をもう一方の館で提示すると、相互割引に!



※各回詳細が決まり次第、当館ホームページでお知らせします。



兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART